

2018年度 日本リトルシニア 関西連盟中国支部西日本選手権予選大会



大会要綱

主催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協賛	株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗）
期日	平成30年6月16日（土）、17日（日）、23日（土）24日（日）
予備日	平成30年6月30日（土） ※会場未定
場所	福山市民球場、呉中央シニア専用球場、呉昭和シニア専用球場、 ほか各チームの専用球場
競技方法	関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用）
試合形式	順位決定トーナメント戦（東西地区分けなし）
大会副賞	【大会出場権】 ベスト3：西日本選手権大会の出場権獲得
開会式	なし
閉会式	なし
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ（全国大会等出場チーム以外）

抽選会	平成30年6月10日（日） 於：西区民文化センター会議室
参加費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試合球	メーカー指定なし（シニアリーグ公認球）試合ごとに4球
審判員	<ul style="list-style-type: none">● 準決勝まで：各チーム審判員4名（各チームから2名ずつ派遣） ※上記審判員については、審判部が発行する審判カード所持者に限る。● 代表決定戦：本部審判員4名（各チームからの派遣なし）
審判弁当	派遣人数分支給（各チーム：1日2個まで）
参加要件	<ol style="list-style-type: none">1. 本大会は、日本リトルシニア野球協会が発行する選手・指導者カード（仮カード含む）の所持者のみ、ベンチ入りを許可する。（但し、スコアラー1名は除く）2. ベンチ入りできる選手は25名までとし、背番号は1～25番までとする。3. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。4. 本大会に参加する選手（指導者含む）ならびにチーム関係者は、全ての試合においてスポンサー弁当（@600円）を注文すること。（但し、一部球場を除く）

競技要項（大会特別規定）



- 1 ベンチは若番が一塁側。ロージンは後攻チーム、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とする）
- 2 各チーム派遣の審判員が担当する試合順は支部取り決めどおりとし、審判位置については大会本部の指示に従うものとする。
- 3 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 4 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大3回：1アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。
※第4項の詳細解は別紙を参照。
- 5 5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（順位決定戦も含む）
- 6 メンバー交換は前試合3回終了後、大会本部が指定する場所にて、事務局長・監督・選手が集合し、所定のメンバー表（5部）を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、ベンチ入りメンバーを照合のうえ、先攻後攻を決定する。
- 7 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）
- 8 原則、試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、外野フィールドにおいてはアップシューズ着用に関し、アップやキャッチボールを認める。（ノックやトスバッティングは禁止）
- 9 次試合チームの先発バッテリー1組に限り、4回終了以降、ブルペンに入って投球練習を行うことが出来る。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）
- 10 ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

その他の注意事項

- 1 各チームは、会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。
- 2 各チームは、当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。
- 3 審判員は第1試合の試合開始40分前までに待機し、第2試合以降は、前試合3回終了前までに必ず審判控室にて待機する。（審判服は支部指定）
- 4 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 5 審判へのお茶出し及び次試合のメンバー交換を促すアナウンスは行わない。
- 6 試合成績表の記録者は、名札を付け予備球を持って記録室に入室のこと。
- 7 各チームの応援団はメガホンを叩いての応援を禁止する。（鳴り物応援禁止）